

「強い絆で結ばれよう！頼れる青年中央会！」

—平成30年通常総会 開催報告—



田口会長

6月21日（木）、ひろしま国際ホテルにて、広島県中小企業団体青年中央会通常総会及び記念講演会を開催し、組合青年部関係者等約40名が出席した。

総会では、田口裕司会長（広島県東部機械金属工業協同組合）の挨拶が行われた後、各議案の審議が行われ、いずれも原案どおり承認可決された。

今年度は新たに「強い絆で結ばれよう！頼れる青年中央会」をスローガンに掲げた。各組合青年部や個々の企業との繋がりを密にしていき、有意義な活動を行うことで「必要とされる青年中央会」を目指す。

今年度の主な取り組みは次のとおり。

- （1）他団体との連携…広島キッズシティへの参画、友好青年経済団体（UBA、JC、YEG、impulse）との交流を促進する
- （2）海外研修…海外へ行くことで、グローバルな感覚を養うとともに、会員間の交流を促進する。
- （3）県大会、県知事を囲んでの集い…健康経営の推進など、今後の企業経営者に役立つ勉強会を実施する
- （4）後継者育成事業（婚活イベント事業）…ふれあいの多い企画を行い、多くのカップル誕生を実現する
- （5）広報活動…Facebook ページの効果的な活用により、タイムリーな情報発信を実現する

なお、役員改選では、会長に田口裕司氏（留任）、副会長には田崎耕佑氏（留任）、真志田宜住氏（新任）、河合修孝氏（新任）が就任。新役員には新任5名を含む理事15名・監事2名が選出された。（その他平成30年度役員は下記参照）



真志田新副会長



河合新副会長

【平成30年度青年中央会新役員】

このメンバーで青年中央会を盛り上げていきます！
会員皆様方のより一層のご理解、ご支援、ご協力をお願いします。

会 長	田 口 裕 司	広島県東部機械金属工業協同組合＜ユニテック工業（株）＞
副会長	田 崎 耕 佑	協同組合三菱広島協力会＜（株）吉本コーテック＞
副会長	真志田宜住	広島県生コンクリート工業組合＜麻生広島生コンクリート（株）＞
副会長	河 合 修 孝	協同組合JMU呉協力会＜山陽興産（株）＞
理 事	中 島 武 志	広島県電気工事工業組合＜中島電業（株）＞
理 事	村 上 明 裕	中国塗装協同組合＜（有）村上塗装工業＞
理 事	円福寺雅之	協同組合ベイタウン尾道＜（株）円福寺＞
理 事	谷 口 佳 陽	株式会社イーライン
理 事	新 谷 浩 之	中国表面処理工業組合＜新和金属（株）＞
理 事	田尾日出人	広島市指定上下水道工業協同組合＜（株）田尾設備＞
理 事	片岡彰一郎	協同組合ベイタウン尾道＜（株）カタオカ＞
理 事	蔵 本 泰 靖	広島県テント工業組合＜（有）大蔵プロセス＞
理 事	田 口 伸 二	福山地方鋳造工業協同組合＜田口鋳鉄（株）＞
理 事	唐 川 英 雄	広島県東部機械金属工業協同組合＜（株）栄工社＞
理 事	堀 泰 宏	広島輸送ターミナル協同組合＜太陽工業（株）＞
監 事	三 谷 憲 生	広島県菓子工業組合＜（有）三谷製菓＞
監 事	神 原 純 一	広島県電気工事工業組合＜（有）ライフテック神原＞

より良い職場がより良い人材を育てる

—平成30年通常総会 記念講演会—

通常総会終了後には、「より良い職場がより良い人材を育てる」というテーマのもと、記念講演が行われた。講師の八尾稔啓氏は、（有）エイ・エル・ピーを経営する傍ら、NPO 法人の理事なども務めており、様々な現場で研修・授業・カウンセリングなどを行い、健康心理士の資格も取得している。

当講演の目的は、「①より良い職場を考える」「②より良い人材を考える」「③ヒントをつかんで、今日から活用する」ことである旨の説明があった後、講演に入った。主な講演内容は次のとおり。

●病気と健康の関係

「すぐに緊張してしまい、リラックスができない」ことが病気に繋がる。これを回避するためには、頭、心、体の健康バランスが大事になる。企業は労働時間や環境を見直すよりも先に、病気の根幹を知り、病人を出さないケアを大切にすべき。

●ストレスが及ぼす影響

ストレスは生きる力になる。ストレッサー（原因）を受けて、それがストレス反応（症状）となるか否かは、自分自身の思い込みや感じ方、考え方次第。職場内の人間関係では、お互いの「距離感」をオープンにし、把握することが肝要。心理学的にはストレスは誰にでもある。上手にコントロールできることが大事。

●気付きと成長

中小企業のメリットは「社員が毎日社長と話せる」こと。会話を通じて企業の方針や社長の哲学を理解してもらい、「企業の方向付け」と「個人の方向付け」を行うことが大事。個人が気持ちを強くするためには、趣味や特技、好きなことを増やすこと、気持ちの強い人脈を増やすこと等が効果的。また、色々な所に足を運び、色々なものを見て、人と会話することで自身が磨かれる。



八尾氏による講演会

田口会長、全青中の副会長に就任！

6月22日（金）、徳島市の JR ホテルクレメント徳島にて、平成30年全国中小企業青年中央会通常総会が行われ、全国青年中央会の副会長に広島県青年中央会の田口会長が就任した。また、全国都道府県青年中央会長が一堂に会し、今後の青年中央会の在り方について話し合う「UBA サミット」の推進委員長にも併せて就任した。

田口会長は、広島県青年中央会 Facebook にて、「精一杯頑張っていきたい」と抱負を語った。



全青中 通常総会



お互いをよく知ることが、成長・発展に！

—平成 29 年度組合青年部県大会—



尺八奏者 占部氏

2月15日(木)、ホテルセンチュリー21 広島にて、平成 29 年度組合青年部県大会を開催し、組合青年部関係者等約 45 名が出席した。

開会に先立ち、まず、広島県中央会伊藤學人会長及び青年中央会田口裕司会長より主催者挨拶が行われた。

続いて、株式会社ウラベサインボードの代表取締役を務める占部三龍氏による記念講演に移った。同氏は、経営者として広告業を営む傍ら、外務省や国際交流基金の要請で日本文化を広めている尺八奏者でもあり、「尺八奏者としての私、経営者としての私」をテーマに、途中、琴演奏者の岡田明子氏との演奏を交えながら講演が行われた。主な講演内容は次のとおり。

●邦楽器「尺八との出会い」～海外演奏者として感じた日本人の評価と立ち位置

音楽仲間と共に外務省や国際交流基金からオファーが届き、海外公演を行うようになったが、どこの国へ行っても「日本人」ということで好待遇を受けた。

テレビの評論家の中には日本や日本人のことを悪くいう人もいるが、海外の人から見ると日本人は真面目、努力家、技術力が高いなど好印象な面があり、信用力が高い。日本文化に詳しい外国人は意外に多く、自分よりも知っていることがある。国籍の異なる者同士が本質的に理解し合い、対等な関係を築くためにはお互いの文化を理解し認めあうことが重要である。

海外公演でその国に合わせた曲にアレンジするが、結局は日本で演奏している曲調で演奏した方が喜ばれる。日本の文化は世界に誇れることを感じた。尺八を通じて、今後も日本と海外の懸け橋になるように日本文化を海外に伝えていきたい。

●広告業の経営と組合、事業承継について

自分も父親から事業を受け継いだ身であるが、当時の仕事は自動車の塗装しかなかった。仕事を求め、古い看板を見つけ、自分から営業をかけていった。

経営者は日頃の人間関係が大事である。協同組合への加入もその一つであり、加入前は本来同業種の競争相手であり、商売敵、ライバルである意識が強かった。いざ話をしてみると、同業種ならではの苦労話を聞け、仲間意識が芽生えた。情報交換により、知識を得て、困った時は助け合える仲になった。

現在は、息子に事業承継を行っている最中である。基本的には外から見守り、困った時に、手を差し伸べるようにしている。従業員から見ると自分は職人気質が強く、怖く見えるようである。自分ではなく息子に相談する従業員も多く、息子を通して従業員の状態を知ることがよくある。うまく自分をカバーしてくれ、いいパイプ役になってくれている。

いかに事業承継を上手く進めていくかは経営者の「腕の見せどころ」である。



多くの日系企業が活躍する「タイ王国」を訪問

—平成 29 年度海外研修—

平成 29 年 11 月 23 日(木)～26 日(日)、視察研修でタイ王国のバンコク、パタヤを訪問した。タイ王国は総人口約 7,000 万人、GDP 約 4,000 億ドルと近年急成長を遂げ、自動車産業を中心に産業集積が厚い。また、ASEAN に進出している日本企業約 1 万 1,000 社のうち、タイへは 5,000 社近くが進出しており、進出先を中国中心から中国近隣諸国に分散する“チャイナ・プラス・ワン”の対象国の一つである。視察内容は次のとおり。

●JETRO（日本貿易振興機構）バンコク事務所

タイの一般情報（経済情勢、政治情勢）、投資状況基礎的経済指標、経済動向、ASEAN と日本の関係性等について説明を受けた。メコン地域の中心に位置し、周辺国と陸路での国境貿易が可能。また、ASEAN 内では観光客や輸出額等はタイがトップである。なお、人件費は年々上昇し、日額約 310 バーツ（約 1,000 円）程度となっている。

●平岡産業株式会社(本社：東京都青梅市、業種：自動車・電気部品等の精密切削加工・組立て業)

「平岡織物」として 1907 年創業、図柄を型紙に起こし、綿織物にして出荷していた。その後、精密製図器械の製造を足がかりに、1970 年代には精密部品の製造へと転換。1996 年に中小企業がアジアに進出し始めた頃で自動旋盤加工業会社としては先陣を切って“新興アジア”へ、新天地を目指し、合併会社を設立し、精密部品の製造を始めた。2009 年、生産をタイに集約し、より一層の競争力向上を目指し、現地での日系金属部品切削加工メーカーとして先陣を切った。東南アジアのグローバル化に伴い、自動車・二輪・電機など幅広い業種向けの生産拠点として、会社の発展とともにアジアの国々・日本に貢献できる企業であることを目指している。



700 台近くの設備機器がある 本社工場



青中会員 19 名が参加

青年中央会 Facebook

広島県中小企業団体青年中央会では、活動 PR とともに、組合青年部の輪を拡大していくため、Facebook ページを立ち上げています。
「いいね！」ボタンのクリックにご協力ください！
よろしくお願いいたします！



Facebook 広島県中小企業団体青年中央会 検索

【平成 30 年度 青年中央会事業予定】

日時	行 事	日時	行 事
6/21	通常総会(ひろしま国際ホテル)	10or11月	県知事を囲んでの集い
6/22	全国中小企業青年中央会(UBA)通常総会(徳島)	11/9	組合青年部全国講習会(栃木)
9/16	婚活イベント(旧和木小学校・果実の森)	11/23-26	海外研修(場所は選定中)
9/22,23	広島キッスシティ 2018(タカ/橋商店街)	2/未定	組合青年部県大会